

## 2018年度 第1回 COI 委員会 議事録

2018年3月31日

マイナビミーティングルーム 901

新年度の委員会であるが、移行期間中であるため旧委員会のメンバーで会議を行った。

### 議題1；COIの細則の変更について

COI 申告の期間と暦年にするかどうかについて議論を行い、細則、様式の変更案を検討した。

背景；日本医学会のガイドラインでは過去3年間のCOI状態を申告することが推奨され、日整会も変更したので当学会も対応が望まれる。

結論；ガイドラインどおり過去3年間分の暦年でのCOI状態を申告することとし、細則と申請書類の様式の記載を変更した。役員等の申告書類の記載方法がわかりにくいことが予想されたので、申告書類の提出を求める際の案内文に書き方の解説を加えることが承認され、数年この形式で経過を見ることとなった。

### 議題2；COI状態の確認作業

役員および学術集會会長立候補者および臨時WG委員のCOI状態を確認した。

### 議題3；JSRおよびSSRRのCOIについて

背景；細則ではJSRおよびSSRRにおけるConflict-of-interest Policyを投稿規定で定め、COI状態を明らかにすることと、申告書類の管理保管が規定されている。しかし、JSRの投稿規程にConflict-of-interest Policyの記載がなく、様式3で規定した申告書類の収集管理がどのように行われているのかが不明で、SSRRについても同様である。

結論；JSRについては早急に対応する必要があり、編集委員会委員長に当委員会から問い合わせる。

### 議題4；2018年度の委員会について

日本医学会のガイドラインにおいて、COI委員会の委員数は個人情報保護の観点から最小限にして、弁護士などの外部委員が含まれることが望ましいとあるので、担当理事が次期理事長と相談することに決定した。

以上 文責 小森博達